

## 特集 試験委員発表

# 大原常勤講師からのアドバイス



「夏に向けてやるべきことをやる」

8月の論文式試験に臨むにあたって、受験生それぞれ置かれた状況が違うであろう。だが、合格に向けて、短答免除の方、12月短答で合格している方、5月短答を受けなければならない方、全てに共通して求められているのは、最後まで全力を尽くすことである。

**東**

京オリンピック開幕まであと半年を切り、3月からは聖火リレーもスタートする。オリンピック出場が決まっている選手は当然この夏の本番に向けて計画的に調整しているところだろうし、これからオリンピック出場を目指す選手はまさにその目標に向けて最後の追い込みに入っている時期だと言える。一見すると、すでに出場が決まっている選手の方が、本番でメダルを取るなどいい結果が出せるのではと思われがちだが、オリンピック出場がすでに決まっているからといって、これからオリンピック出場が決まる選手よりも本番でいい結果が出せるかというと、そうとは限らない。

公認会計士試験合格を目指している皆さんにも同じことが言えると思う。すでに前回12月の短答式試験に合格した方や昨年論文式試験まで進んでいた短答免除の方は、論文の学習に専念できるのだが、準備期間が長いからといって論文式試験に必ず有利であるという訳ではない。逆に5月に短答式試験を受けなければいけない方でも、そのまま8月の論文式試験に合格する方はたくさんいる。

ここで重要なことは、自らの現在の状況を認識し、合格に向けて自分がやるべきことを継続的にしっかりと実践していけるかどうかだと思う。それができれば、夏の本番でいい結果が出せるのではないだろうか。アスリートでも会計士受験生でも、その点は共通だろう。

# 試験委員発表

# 大原常勤講師からのアドバイス

令和元年12月2日、官報にて令和2年及び令和3年(令和2年短答式試験以降)の試験委員が発表された。今回は、34名の委員が新たに任命され、令和2年の試験委員については総勢81名体制となった。試験委員の顔ぶれも、大学教授の他に多くの実務家加わっており、職業会計人の適性を判定する試験として、会計実務の高度化と専門化に対応した人選といえる。さて、近年の出題傾向は、複数の試験委員が問題の作成に関わり、出題内容に偏りが生じないような配慮がなされているが、個々の試験委員にはそれぞれ独自の研究テーマがあり、基礎的な内容が問われても、そこには試験委員独自の主張に通ずる切り口での出題が予想される。大原では、受験生個人の努力を超えた部分での情報を、各科目の常勤講師達が慎重に検討を重ねて講義や答練に盛り込んでいる。したがって、大原の用意したカリキュラムを消化していただければ、受験生の皆さんは貴重な時間を浪費せず、知らず知らずのうちに試験委員の意図する答案が書けるようになっているのでご安心あれ！今月号では、科目別に令和2年の試験を担当される新試験委員の特徴や研究分野等をご紹介します。大原の試験委員対策のありかたを常勤講師からのアドバイスとしてご案内する。

## 財務会計論

新井孝志

財務会計論担当



### 新試験委員の特徴・研究分野

●大沼宏委員(中央大学教授)

税効果会計や租税負担削減行動に関する論文を執筆されている。

●田代樹彦委員(名城大学教授)

国際会計における公正価値測定に関する論文を多数執筆されている。

●菱山淳委員(専修大学教授)

主にリース会計に関する研究をされている。

●丸山佳久委員(中央大学教授)

主に環境会計に関する研究をされている。

○常勤講師からのアドバイス

財務会計論は計算および理論、古典的論点から最新のトピック、わが国の会計から国際会計まで、幅広い知識が問われる科目であり、試験委員も様々な分野の専門家が任命されている。ただし、財務会計論は総勢15名の試験委員で構成されるため、特定の試験委員の特異な学説を対策するような勉強を行う必要はない。いずれの試験委員の研究領域も、公認会計士試験で出題可能な範囲については大原のテキストでほぼカバーしており、また発展論点や近時のトピックについては答練で補完していく予定である。特に今後実施される答練については、新試験委員の加入を踏まえた上で、出題が濃厚と考えられる論点を中心に対策を行っていく予定である。大原受講生の皆様は、何も心配することなく、テキストおよび答練を強力なツールとして学習に邁進し、今年の合格を勝ち取っていただきたい。

## 管理会計論

二葉穰

管理会計論担当



### 新試験委員の特徴・研究分野

●井岡大度委員(国士舘大学教授)

管理会計を専門としており、利益計画、設備投資計画、分権的組織等を幅広く研究されている。また、原価計算、工業簿記に関する共著も執筆されているため、基本的には公認会計士試験の範囲を網羅的に対策するべきであろう。

●木村麻子委員(関西大学教授)

管理会計を専門としており、特にインタンジブルズとしてのブランドマネジメントの研究およびマテリアルフローコスト会計に代表される環境会計の研究をされている。これらはいずれも広く

財務会計論試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
大倉 学	明治大学教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
倉田 幸路	立教大学名誉教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川村 義則	早稲田大学商学大学院教授						○	○	○	○	○
小堀 一英	公認会計士						○	○	○	○	—
志賀 理	同志社大学教授						○	○	○	○	—
辻野 幸子	公認会計士						○	○	○	○	—
神谷 健司	法政大学教授						○	○	○	○	○
鈴木 教夫	公認会計士						○	○	○	○	○
土田 俊也	兵庫県立大学大学院教授						○	○	○	○	○
杉山 晶子	東洋大学教授						○	○	○	○	○
千葉 通子	公認会計士						○	○	○	○	○
大沼 宏	中央大学教授								○	○	○
田代 樹彦	名城大学教授								○	○	○
菱山 淳	専修大学教授								○	○	○
丸山 佳久	中央大学教授								○	○	○
岡 研三	公認会計士									○	○
辻 峰男	大阪府立大学大学院教授									○	○
安井 一浩	神戸学院大学教授									○	○
山添 清昭	公認会計士									○	○

※表中の○印は試験委員在任年度を、「—」は退任を示しています。○印は、新任の試験委員を示します。  
 ※本試験委員情報は、令和2年1月20日現在のものです。令和2年の試験を担当する試験委員の一部は、第1回短答式試験の合格発表後に退任が予定されています。  
 令和3年公認会計士試験の論文式試験のみの試験科目(租税法、経営学、経済学、民法及び統計学)を担当する試験委員については、令和2年12月に公表される予定です。最新の情報は、公認会計士監査審査会のホームページにてご確認ください。

管理会計論試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
成田 由加里	公認会計士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大島 正克	亜細亜大学教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊藤 克容	成蹊大学教授										
板谷 宏之	公認会計士										
片岡 洋人	明治大学大学院教授										
北川 哲雄	公認会計士										
菅本 栄造	青山学院大学教授										
井岡 大度	国士館大学教授										
木村 麻子	関西大学教授										
坂口 順也	名古屋大学大学院教授										
旗本 智之	小樽商科大学大学院教授										

上妻京子委員(関西大学教授)  
リスク・アプローチ、不正リスク、監査上の主要な検討事項、監査契約リス

●江島智委員(公認会計士)  
実務家の立場からの試験委員として携わっている。かつて、監査基準委員会法令検討起草委員長として、監査基準委員会報告書、財務諸表監査における法令の検討」に取組まれていらつしやった。

●新試験委員の特徴・研究分野



年神亮子  
監査論担当

監査論

●常勤講師からのアドバイス  
原価計算から管理会計、伝統的な論点から新しい論点までが網羅的に出題される試験であるため、例年、幅広い様々な分野で活躍されている専門家が試験委員として任命されている。したがって、管理会計論の試験範囲の特定分野だけをご専門とされる試験委員の先生はあまりいらつしやらないため、受験生の皆様ご自身で試験委員対策を行う必要はない。大原のテキストですべて対策できているため、特定の分野に偏つた学習をせず、テキストを最大限活用して網羅的に勉強を続けていただきたい。また、出題可能性を考慮した上で必要に応じて試験委員対策として固有論点の出題を答練で随時行つていくので、すべての答練を受講していただき、テキスト・問題集や答練を使用し網羅的な復習を行い、管理会計論の実力を合格レベルに引き上げてほしい。

監査論試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
金子 裕子	公認会計士					○	○	○	○	○	○
小松 義明	大東文化大学教授						○	○	○	○	○
若尾 慎一	公認会計士						○	○	○	○	○
永見 尊	慶應義塾大学教授							○	○	○	○
高原 利栄子	近畿大学准教授							○	○	○	○
武田 和夫	明海大学教授							○	○	○	○
瀧 博	立命館大学教授							○	○	○	○
江島 智	公認会計士									○	○
上妻 京子	関西大学教授									○	○
牟禮 恵美子	青山学院大学大学院准教授									○	○
佐久間 義浩	東北学院大学教授									○	○
和久 友子	公認会計士									○	○

●常勤講師からのアドバイス  
リスク・アプローチ、不正リスク、監査上の主要な検討事項、監査契約リス

●行澤一人委員(神戸大学大学院教授)  
コーポレート・ガバナンス論、特に取締役の行為規制・責任、商取引法、開示に関する民事責任をはじめ、会社法・商法・金融商品取引法等企業法全般を研究されている。

●水島治委員(武蔵大学教授)  
コーポレート・ファイナンス、組織再編行為、支配株主、役員等の責任をはじめ、会社法・商法等企業法全般を研究されている。

●杉田貴洋委員(慶應義塾大学教授)  
株式、コーポレート・ファイナンス、役員等の責任、代理、登記制度をはじめ、会社法・商法等企業法全般を研究されている。

●新試験委員の特徴・研究分野

●企業法



高田貢介  
企業法担当

●常勤講師からのアドバイス  
令和2年の監査論の試験委員は10名で構成されているが、監査の基礎理論から実務的な監査業務に至るまで、様々な分野の専門家及び実務家が任命されている。そのため、特定の分野に偏つた学習を行うべきではない。試験範囲全般を網羅的に学習し、どの分野から出題されても対応ができるよう、基礎的な内容から準備をしていたいただきたい。そして、それが応用論点や特殊な論点に対応するための最善の準備になることがある。合格レベルの実力は、何か特別なことが必要なわけではなく、苦手分野が残らないように、覚えるべきことを覚え、把握すべき内容を把握することで十分に蓄えることができる。着実に備えていただきたい。

●常勤講師からのアドバイス  
統一会計報告書やCSR(企業の社会的責任)を中心に研究をされており、当該研究テーマに関連する財務諸表の開示や保証業務等の論文も執筆されている。また実務家の立場からも試験委員として携わっている。

●常勤講師からのアドバイス  
統一会計報告書やCSR(企業の社会的責任)を中心に研究をされており、当該研究テーマに関連する財務諸表の開示や保証業務等の論文も執筆されている。また実務家の立場からも試験委員として携わっている。

●常勤講師からのアドバイス  
統一会計報告書やCSR(企業の社会的責任)を中心に研究をされており、当該研究テーマに関連する財務諸表の開示や保証業務等の論文も執筆されている。また実務家の立場からも試験委員として携わっている。

●常勤講師からのアドバイス  
統一会計報告書やCSR(企業の社会的責任)を中心に研究をされており、当該研究テーマに関連する財務諸表の開示や保証業務等の論文も執筆されている。また実務家の立場からも試験委員として携わっている。

●常勤講師からのアドバイス  
統一会計報告書やCSR(企業の社会的責任)を中心に研究をされており、当該研究テーマに関連する財務諸表の開示や保証業務等の論文も執筆されている。また実務家の立場からも試験委員として携わっている。

試験委員発表 大原常勤講師からのアドバイス

# 租税法

何れの先生の研究領域も、公認会計士試験において出題可能な範囲については、大原のテキストで十分にカバーしている。また、企業法は、科目の特徴として試験委員の交代があっても出題傾向に変化が現れにくい科目でもある。もちろん、先生方が興味を持たれているであろう論点については、今後の答練で出題を予定している。したがって、当たり前のようではあるが、答練を受け、普段通りの勉強を続けることが、試験対策として重要であり、かつそれで十分だとお考えいただきたい。

## 企業法試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
中曾根 玲子	国学院大学大学院教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松岡 啓祐	専修大学大学院教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松井 英樹	東洋大学教授					○	○	○	○	○	○
中村 信男	早稲田大学商学大学院教授							○	○	○	○
小林 量	名古屋大学大学院教授								○	○	○
玉井 利幸	一橋大学大学院教授								○	○	○
重田 麻紀子	青山学院大学大学院教授								○	○	○
杉田 貴洋	慶應義塾大学教授									○	○
水島 治	武蔵大学教授									○	○
行澤 一人	神戸大学大学院教授									○	○
武田 典浩	国士館大学教授										○
新里 慶一	中京大学教授										○
矢崎 淳司	首都大学東京法科大学院教授										○



福田 幹  
租税法担当

## 新試験委員の特徴・研究分野

●阿部雪子委員(中央大学教授)再任  
主に国際信託、国際租税法等の分野を幅広く研究しており、書籍や論文を多数執筆している。また、最新の判例に基づく講演会も行っている。

●小林宏之委員(明治大学教授)  
租税法学の基礎理論、所得課税法、消費課税法に関する研究を中心に行っており、判例に関連する論文を多数執筆している。

●佐藤敏郎委員(公認会計士)  
公認会計士・税理士として独立して業務を行っており、実務家の立場から試験委員として携わっている。日本公認会計士協会の研修会で資産税に関する講演を行っている。

●辻美枝委員(関西大学教授)再任  
国内、国外の保険に関連する内容をテーマとして研究を行っている。消費税に関連する論文も多数執筆している。

●常勤講師からのアドバイス  
租税法は、試験委員によって出題内容が変わるといふ可能性は低い科目であり、誰が試験委員であってもほとんど影響はないと思われる。また、国際課税の著書がある試験委員もいるが、国際課税については、タックスヘイヴン税制、移転価格税制、過少資本税制などの分野は試験範囲から除外されている。

したがって、租税法について特別な試験委員対策は必要なく、これまで学習してきた法人税、所得税、消費税の基本的な論点を確実に復習することが合格への近道といえる。

## 租税法試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年
須藤 一郎	公認会計士		○	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾 宇一郎	公認会計士						○	○	○	○	○
濱田 桂	公認会計士							○	○	○	○
松田 結花	公認会計士								○	○	○
高野 幸大	東洋大学教授									○	○
吉村 典久	慶應義塾大学教授									○	○
阿部 雪子	中央大学教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小林 宏之	明治大学教授										○
佐藤 敏郎	公認会計士										○
辻 美枝	関西大学教授						○	○			○

大原では基本的な論点を中心に教材等を作成しており、大原で提供しているテキスト、問題集、答練を中心に学習を進めていくことが合格への近道とお考えいただきたい。

# 経営学



松下 徹  
経営学担当

## 新試験委員の特徴・研究分野

●川上智子委員(早稲田大学商学大学院教授)  
マーケティングを中心に研究されている。

また、新製品開発とマーケティングの関係についての著書も上梓されている。

## 常勤講師からのアドバイス

今年度は10名の試験委員のうち、新試験委員への交代が1名であり、残りの9名の委員は再任されている。新試験委員の人数が少ないことから、これまでのレクチャーで取り上げたテキスト(上巻・下巻)のウエイトが高くなる。

論文基礎答練及び論文応用答練の実施に合わせて、ファイナンスについては問題集を解いていただき、組織論・戦略論については下巻テキストの読み込みを進めていただきたい。

新試験委員の対策として追加的に学習しなければならぬ項目は、新試験委員対策レクチャーにて取り上げる。これまでのレクチャーで取り上げたテキスト(上巻・下巻)と新試験委員対策テキストをしっかりとマスターしていただければ、確実に合格点をクリアすることができるので、ご安心いただきたい。

# 経済学



平野 雅之  
経済学担当

## 新試験委員の特徴・研究分野

●菅谷典子委員(東洋大学教授)  
不動産を中心とした金融、国際経済、環境経済、公共政策等を主要テーマとされている。

●佐々木百合委員(明治学院大学教授)  
国際金融論、金融論を主要テーマとされている。国際金融論の標準的な入門書も著わされている。

# 試験委員発表 大原常勤講師からのアドバイス

○常勤講師からのアドバイス

現在の経済学の問題は、大部分が標準的な問題に均一化され、試験委員を意識しなくても無理なく合格点をとれる。とは言え、試験委員と多少とも関わりのある領域から出題される傾向もなくはないので、今年も特に直前期の出題に反映させていく。受講生みなさんは、何ら試験委員を意識することなく、淡々とこれまで通り答練中心に仕上げていただくだけで十分である。

民法



野附正彦  
民法担当

新試験委員の特徴・研究分野

●金子敬明委員(名古屋大学大学院教授)  
幅広く研究されているが、特に共有財産と第三者の関係に関するご研究で、顕著な業績をあげられている。

●松井和彦委員(大阪大学大学院教授)  
幅広く研究されているが、特に契約責任に関するご研究で、顕著な業績をあげられている。

○常勤講師からのアドバイス

民法は、試験委員の交代があっても出題傾向に変化が現れにくい科目とすることができ、公認会計士試験において出題可能性のある範囲については、大原のテキストで十分にカバーしている。また、先生方が興味を持たれているであろう論点については、今後の答練で出題することを予定している。したがって、あたりまえのようではあるが、答練を受

け、普段どおりの勉強を続けることが、試験対策として重要であり、かつそれで十分だとお考えいただきたい。

統計学



井口泰宏  
統計学担当

新試験委員の特徴・研究分野

●塚原英教委員(成城大学教授)  
統計学の理論的研究のみならず、応用的研究(証券市場の分析等)にも関心をお持ちであり、日本金融・証券計量・工学会会の会長を務められている。

●南美穂子委員(慶應義塾大学教授)  
理論的分野・応用的分野の双方を広く研究の対象とされているが、特に、生物や環境に関する統計的モデリングに興味をお持ちである。

○常勤講師からのアドバイス  
統計学において、試験委員の専門分野と本試験の出題傾向に深い関係はない。したがって、試験委員の変更があらうとなかろうと、学習方針を変える必要はない。

そもそも、仮に出題傾向が変わったとしても、受験生のレベルが変わらないうかがり、「基本問題で失点しなければ偏差値56以上は確実」であることは変わらない。いつの年も、答練(特にAランクの問題)の復習を繰り返すことが最も効率的な学習法である。

経営学試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年
佐々木 圭吾	東京理科大学大学院教授					○	○	○	○	○
太田 浩司	関西大学教授						○	○	○	○
徳永 俊史	武蔵大学教授	○	○	○				○	○	○
大坪 稔	九州大学大学院教授							○	○	○
近能 善範	法政大学教授							○	○	○
中野 誠	一橋大学大学院教授							○	○	○
河野 英子	横浜国立大学大学院教授							○	○	○
西村 友幸	小樽商科大学大学院教授							○	○	○
松田 千恵子	首都大学東京教授							○	○	○
川上 智子	早稲田大学商学学術院教授									○

経済学試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年
秋山 太郎	新潟県立大学教授							○	○	○
下村 研一	神戸大学教授								○	○
高橋 修平	京都大学准教授								○	○
八木 匡	同志社大学教授								○	○
芦谷 典子	東洋大学教授									○
佐々木 百合	明治学院大学教授									○

民法試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年
佐々木 典子	同志社大学大学院教授	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加藤 雅之	日本大学教授								○	○
森山 浩江	大阪市立大学大学院教授								○	○
金子 敬明	名古屋大学大学院教授									○
松井 和彦	大阪大学大学院教授									○

統計学試験委員

試験委員	現職	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)	令和2年
勝浦 正樹	名城大学教授					○	○	○	○	○
稲葉 由之	明星大学教授								○	○
佐藤 美佳	筑波大学大学院教授								○	○
塚原 英教	成城大学教授								○	○
南 美穂子	慶應義塾大学教授									○

**2月18日(火) 発売! 人気シリーズ!**

## 短答式対策オリジナル書籍!!

### 公認会計士試験短答式対策問題集

短答式試験対策用の問題集です。本試験の出題傾向をふまえて改良を重ねており、効果的に学習を図れるよう編集されています。各科目とも100問~150問を収録し、この1冊で短答式試験の全範囲を網羅しています。

- 財務会計論(計算) 【大原受付販売価格 ¥2,000】
- 財務会計論(理論) 【大原受付販売価格 ¥2,000】
- 管理会計論 【大原受付販売価格 ¥2,000】
- 監査論 【大原受付販売価格 ¥2,000】
- 企業法 【大原受付販売価格 ¥2,000】
- 過去問題集 【大原受付販売価格 ¥3,000】

※価格は税込み

# 「これ1冊」の作り方

いよいよ本格的な答練期がスタートします。理論科目については、形式的にはインプットが終了している時期ですが、積み残した論点が山ほどあるはず。そこでこの時期は、答練の予習と復習という形で答案作成に直結するインプットをしつつ、直対期に資料の整理で忙殺されないよう徐々に「情報の集約化」を図ってください。今月号の特集では、テキストを中心とした「情報の集約化」の方法を2019年の現役一発合格者、野々垣力さんにお伺いしました。

## 私のテキスト活用法



**野々垣 力さん**

2019年公認会計士試験  
現役一発合格  
専修大学商学部3年在学中

### ①自分で考えて答えを出すように心掛けていました

私は、自分で考える癖をつけて、自分で答えを出すことを心掛けていました。そのため考えることに時間を費やしていましたが、おかげで一度覚えたことは忘れず、効率的に復習ができるようになりました。結果的にテキストへの書き込みは、自分が見返してわかりやすくシンプルなものになりました。

●**ペンの使い分け(写真A)**  
マーカー…講義中に先生の指示で引いた箇所  
赤ペン…講義中に説明していた内容で重要だと思ったこと  
青ペン…自分なりにまとめたこと  
鉛筆…重要度が低いが将来使うであろうこと

### 自分なりにまとめたことを青ペンで記入していましたが、そのま

め方の特徴は、「いかに簡単な言葉にして覚えるか」を意識していたことです。もともと青ペンで書いた項目は一度覚えた項目なので、復習の時にはテキストの文章を読まずに、タイトルと自分で書きこんだ言葉を見て、頭の中で確認をしてい

ました。自分で考えた言葉で書くことで内容の理解にもつながり、復習時間も短くて済むようになりました。

### ②自分でわかりやすくまとめる

他の人のテキストを見たことがないのでよくわかりませんが、結果的に自分が見返してわかればいいのですから、線を引いたり印をつけた箇所の意味を自分なりにわかりやすくまとめれば、復習にも便利だと思います。

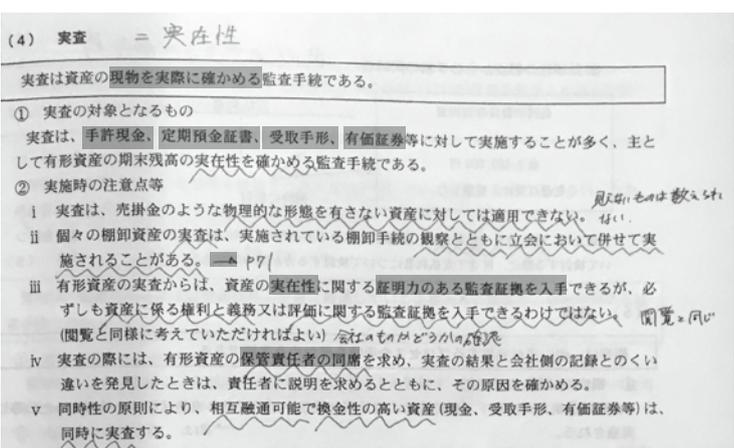
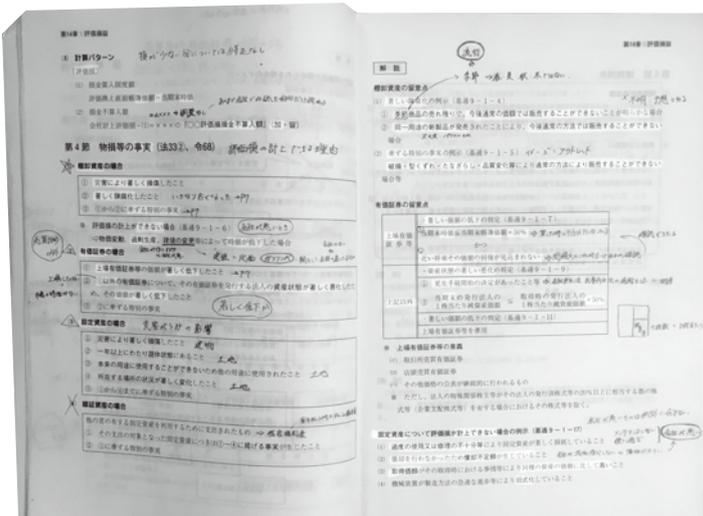
●**印の使い分け**  
青○印…答練で二回間違えた論点(重点的に確認!特に計算問題V)  
赤○印…答練で二回間違えた論点  
答練で正解できた問題は捨てていました。そして、間違えた問題は取っておき、それを再度解くことで覚えるようにしていました。特に二回目は何を間違えたのかは曖昧ですが、二回間違えると何を間違えたのかが記憶に残るようになります。

### ③タイトル横の数字:論点の数

「3つ」と書いてある項目は、確認しなければならぬ論点数が3つあるということ、頭の中で3つの論点がすぐに確認できれば次の項目へ進みました(写真B)。また、関連項目ページ数を書き込んでまとめて確認することで時間の効率化をはかりました(写真C)。

### ④自分でわかりやすくまとめる

他の人のテキストを見たことがないのでよくわかりませんが、結果的に自分が見返してわかればいいのですから、線を引いたり印をつけた箇所の意味を自分なりにわかりやすくまとめれば、復習にも便利だと思います。



↑ **A** ペンを使い分けてわかりやすくする

(期間帰属の妥当性) 発生・負債	・製品を期末製品と売上原価に適切に配分していること。
表示の妥当性	・取引や会計事象を適切に表示(開示)していることをいう。 ・製品が、貸借対照表上、流動資産として適切に分類されていること。

＜アサーションの分類方法＞  
監査基準委員会報告書 315 において、アサーションは、監査対象期間の取引種類と会計事象に係るアサーション、期末の勘定残高に係るアサーション、表示と開示に係るアサーションに分類されている。  
なお、アサーションは、監査人の判断で設定されるものであり、上記通りに分類されるとは限らず、複数のアサーションを組み合わせることや表現を異なるものとする場合もある。  
例えば、勘定残高に係るアサーションと取引種類と会計事象に係るアサーションを組み合わせる一つのアサーションとすることもできる。

↑ **B** 確認しなければならない論点の数を記入

決議が不要となる(796条1項本文)。  
▼略式手続の例外  
ただし、存続会社が被支配会社の場合であっても、対価として交付する金銭等が存続会社の譲渡制限株式会社であって、存続会社が非公開会社である場合には、められない(796条1項ただし書)。p260.(a)9f-6  
※上記略式手続の例外については、吸収型の存続会社等(吸収合併の存続会社、吸収分割の交換の完全親会社)に共通(P.354参照)  
《簡易手続》 <債権者の話>  
◎消滅会社の株主に対して交付する存続会社の株式の数に一株あたりの純資

↑ **C** 関連項目のページ数を記入

## Qなぜ大原の講師になつたのですか？

大学卒業後、一般企業で3年間経理の仕事をしていました。業務がかなり限定的で、様々な模索をしましたが、将来の発展性を見出すことがどうしてもできませんでした。私の何が活かされているのだろう…人生初めての挫折でした。動き出さねばとすがすがしく大原で1級の勉強を始めたのですが、しばらくした頃、講師をやらないか？とお声掛けいただきました。講師？私が？ムリムリ！と思いましたが、これは与えられたチャンスかも知れないと勇気を出して飛び込みました。挫折後の渾身のチャレンジでした。

## Q休日は何をしていますか？

ジムで大汗をかいています。数年前、ギックリ腰を繰り返すようになり、このままだとまじヤバイ！と軽く生命レ

ベルの危機感が(笑)。せめて少しでもとジムに通い始めたのですが、運動後の何とも言えない爽快感の病みつきに。次第に多くの仲間もでき、気がつけば丸3年。色んな立場の方との異文化交流はとても刺激を受け、視野が広がり、私を豊かにしてくるかけがえのない時間です。オンとオフの切り替えはとても大切ですね。

## Q最近一番笑ったことは何ですか？

先日友人達と食事に行った時のことです。飲んで食べて喋り倒して店を後にし、また喋りながら歩いていたら、後ろから店員さんがダッシュで追いかけてきました。「忘れ物です！」それは何と荷物をパンパンに詰めた私のリュックでした！膝から落ちそうなくらい皆で笑いました。相当重い荷物を持って走ってくれた店員さんの腰が心配です。お酒は怖いですね。



## 玉野里佳 Tamano Rika

神戸校所属・財務会計論(計算)担当

- 生年月日:言えません♡年5月24日
- 講師歴:18年
- 出身地:兵庫県
- 出身校:関西学院大学
- 血液型:O型
- 好きな言葉:沈黙は金(黙ってられないのでむしろ目指していると言った方が良いでしょう。言い換えると「言わぬが花」ですね笑)

# 講師 Q&A

資格の大原がこだわる常勤講師体制！  
公認会計士受験指導のプロ集団である  
大原講師陣の意外な一面をお届けします。

# 優しさの中にはアスリート魂が潜む！

神戸校・財務会計論(計算)

# 玉野 里佳

## 私のベストショット



関西圏の合格祝賀会の映像制作を担当しています。皆さんが学習を始めた頃から合格に至るまでの象徴的シーンを映像にしながら、祝賀会までに3回はウルウルしています。関西圏各校には時々カメラを持ってお邪魔しますが、ヘンな人だと思わないでください。祝賀会サイコーですよ！

## Q講師として心がけていること

受験に大切なことは、既に持ち合わせている能力ではなく、意識、習慣などの「姿勢」です。中でも重要なのが、深く考え理解しようとする姿勢であり、その基本姿勢を初期において構築できれば、その後の全ての科目の発展にも繋がります。丸暗記などでも定着はしません！時間を掛けてでも、目の点数に走らず理解するまで満足しない、そんな取り組み方をすれば、自ずと暗記でき、点数も自信もつてきます。それに気づいていただくまで耳にタコができるくらいお伝えすることを一番心がけています。

## Q一発合格する人の共通点は？

「守破離」を実践できる人です。「守」学んだことを忠実に実践し身に付ける。「破」他のやり方の良い部分を取り入れ発展させる。「離」独自のやり方を確立させる。一発合格する人は、アドバイスを素直に受け入れ、まずやってみようという取り組み方をされているよ

## 受講生への応援メッセージ

会計士試験への挑戦は自分の将来を賭した渾身のチャレンジです。その一歩を踏み出した自分にプライドとそれに相応しい努力を！周囲から気持ち悪いと言われる程、なりふり構わず勉強してください。数年後振り返って、大原時代は激アツだったと思える時間を共に駆け抜けたいです！

## 4月号は東京水道橋校 中村朋義



中村朋義  
東京水道橋校  
財務会計論  
(計算)

編集者 水道橋校で最も受講生さん想いの講師は誰かと問われたら、必ず名前が挙がるであろう一人。個別面談や質問応対の際には、受講生さんにとことん向き合います。厳しいことも言いますが、それらはすべて受講生さんの合格を願ってのこと。ちょっと抜けているところもありますが、自分のことより受講生さんのことを思っているからでしょう。

# 公認会計士無料公開セミナー・ガイダンス 2020年2月から3月

## セミナー テーマ

- ①30分でわかる公認会計士セミナー
- ②日商簿記からの税理士・会計士ステップアップセミナー

\*セミナー実施内容は、テーマ内容とガイダンス内容の両方を講演いたします。  
\*セミナー終了後、個別受講相談会を開催いたします!  
\*セミナーテーマが変更する場合がございます。予めご了承ください。  
\*個別視聴のセミナーは、予めご予約が必要です。各校へお電話にてご予約ください。

## ガイダンス テーマ

- 公認会計士の仕事の魅力と将来性
  - 試験制度について
  - 大原の公認会計士講座カリキュラムについて
- \*ガイダンス終了後、個別受講相談会を開催いたします!

## 参加者にもれなく進呈!

- ◎大原公認会計士講座案内
- ◎合格体験記



校名	2月	3月
札幌校	個別相談随時受付中(要予約)	21日(土)14:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
函館校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
盛岡校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
仙台校	個別相談随時受付中(要予約)	4日(水)19:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
東京水道橋校	29日(土)13:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)	11日(水)17:00~セミナー① 28日(土)12:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
池袋校	個別相談随時受付中(要予約)	18日(水)18:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
早稲田校	個別相談随時受付中(要予約)	24日(火)16:30~セミナー① ※個別相談随時受付中
新宿校	個別相談随時受付中(要予約)	18日(水)19:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
町田校	23日(日)13:00~セミナー② ※個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)12:10~セミナー① ※個別相談随時受付中
立川校	23日(日)13:00~セミナー② 23日(日)16:50~セミナー② 29日(土)14:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)	21日(土)14:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
横浜校	23日(日)12:20~セミナー② 23日(日)16:50~セミナー② 29日(土)11:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)	28日(土)11:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
日吉校	個別相談随時受付中(要予約)	26日(木)15:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
津田沼校	個別相談随時受付中(要予約)	22日(日)14:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
柏校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
大宮校	個別相談随時受付中(要予約)	14日(土)14:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
宇都宮校	個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)14:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
高崎校	個別相談随時受付中(要予約)	15日(日)14:30~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
甲府校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
新潟校	※セミナーは随時個別視聴可能。 ※個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)10:00~セミナー① 28日(土)10:00~セミナー① ※セミナーは随時個別視聴可能。 ※個別相談随時受付中(要予約)

校名	2月	3月
長野校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
松本校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
名古屋校	個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)18:00~セミナー① 22日(日)11:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
岐阜校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)
浜松校	個別相談随時受付(要予約) ※公認会計士セミナーのみ視聴可能(要予約)	個別相談随時受付(要予約) ※公認会計士セミナーのみ視聴可能(要予約)
静岡校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
大阪校(新大阪)	個別相談随時受付中(要予約)	1日(日)13:15~セミナー② ※個別相談随時受付中
難波校	個別相談随時受付中(要予約)	14日(土)14:00~セミナー① ※個別相談随時受付中
梅田校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
神戸校	29日(土)11:00~セミナー② ※個別相談随時受付中要予約)	21日(土)11:00~セミナー① ※個別相談随時受付中
京都校	個別相談随時受付中(要予約)	1日(日)10:00~セミナー② ※個別相談随時受付中
和歌山校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
姫路校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
金沢校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
福井校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
愛媛校	個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)15:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
福岡校	個別相談随時受付中(要予約)	7日(土)11:00~セミナー① ※個別相談随時受付中(要予約)
小倉校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
大分校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
熊本校	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)	セミナーは随時個別視聴可能(要予約)
沖縄校	個別相談随時受付中(要予約)	個別相談随時受付中(要予約)

個別受講相談のご予約はこちらまで

<https://www.o-hara.ac.jp/best/license/license.html>



## 就職・転職のことなら 大原キャリアスタッフ

多くの法人と信頼関係を築いてきた『大原キャリアスタッフ』

3つのサポート!

### 就職相談

悩む時間が  
もったいない!!  
疑問は即解決

### 情報満載

監査法人・  
税理士法人他、  
法人情報をお届け!

### 質問代行

聞きにくいことを  
あなたに代わって  
質問!

✉ stf\_staff@o-hara.group



大原キャリアナビ

検索



\*大原キャリアナビに会員登録すると、継続的にサポートを受けられます。